

第2回 千葉市市制100周年記念協議会 議事概要

1 日時

令和2年10月16日（金） 14:00～15:30

2 場所

ホテルポートプラザちば 2階「ルビー」

3 出席者

別添「出席者名簿」のとおり

4 議題

別添「次第」のとおり

5 議事概要

【神崎総合政策局長】

まず初めに、本協議会会長であります千葉市長の熊谷俊人より、ご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

【千葉市（熊谷市長）】

2021年、令和3年1月1日に、我々千葉市は市制100周年という大きな節目を迎えます。

2021年が、人類にとっても千葉市民にとっても、誇りに感じられる1年となるように、改めて皆さま方の力をお貸ししたいと考えています。

改めて100年の歩みを振り返ると、千葉市は医療のまちであったと言えます。

千葉大付属病院の沿革の中で、医療のまちだということを強く意識をし、市民にも伝えていこうと考えています。

新型コロナウイルスの対応において、千葉大附属病院を中心に千葉市の各医療関係者には非常にご奮闘いただいています。

千葉市の歩みを振り返る上で、未来へしっかり繋げていく役割をこの評議会の中で果たしてまいりたいと考えています。

後ほどの議題にも予定を載せてありますが、全ての団体主体のもとで多くの人々にとって市制100周年を意義あるものにするために、各界で牽引いただいている協議会会員の皆さま方のお力添えが欠かせないと考えています。

改めて、この協議会のもと、皆さま方、そして市内全ての力を結集できるようお力添えのお願いをし、挨拶に代えさせていただきます。

今日はどうぞよろしくお願いいたします。

【神崎総合政策局長】

～事務局から出席者名簿に沿って名前を読上げ、順次、出席者を紹介～

それでは、只今より、千葉市政100周年記念協議会を開会いたします。

さっそく、議事に移らせていただきます。

協議会会則第7条において、会長は千葉市長をもって充てること、第9条において、会長は会議を主宰することとされておりますので、議事進行につきましては、熊谷市長にお願いいたします。

皆様、円滑な議事運営にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【千葉市（熊谷市長）】

まず、議題1「市制100周年記念事業の実施状況報告」について、事務局より説明をお願いします。

【藤代総合政策部長】

～議題第1号（報告事項）を資料に沿って説明～

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございました。

ただいまの説明につきまして、ご質問・疑問点はございますか。

【出席者】

質疑なし

【千葉市（熊谷市長）】

よろしければ、議事を進めさせていただきます。

議題2「今後の協議会事業」

議題3「令和2年度予算」

議題4「事業計画見直し(案)」

この3議題について、事務局より一括して説明をお願いします。

【藤代総合政策部長】

～議題第2号から第4号を資料に基づいて説明～

【千葉市（熊谷市長）】

ただいまの説明につきまして、ご質問・疑問点等ございますでしょうか。

【出席者】

質疑なし

【千葉市（熊谷市長）】

ただいまの説明につきまして、ご質問・疑問点等ございますでしょうか。

【出席者】

質疑なし

【千葉市（熊谷市長）】

よろしければ、議題第2号、3号、4号について、それぞれ決定してよろしいでしょうか。

【出席者】

異議なし 決定

【千葉市（熊谷市長）】

皆様のご協力により、予定されていた議題について、全て議決することができました。誠にありがとうございました。

続きまして、意見交換に移りたいと思います。

議事に関わらず千葉市市制100周年へ対する提案や各団体の取組みなどがあればお聞かせいただけれ

ばと思います。

【(公財)千葉市教育復興財団(森理事長)】

当財団につきましては、生涯学習センターや公民館等を通じ、市と協力しながら事業を進めてきましたが、今年はコロナの影響があり中止や延期が続きました。

財団の主催事業等で、来年1月から面白い事業がいくつかあるため、ぜひ開催できたらと思っています。

1月半ばに、東儀秀樹氏による雅楽の歴史やミニコンサートを冠事業として行う予定があります。

3月には、ちばまなびの森という生涯学習センターの機関誌の3月号で100歳の特集を行います。

100歳の方のインタビューと千葉市の歴史を写真で紹介していく取組みを予定しています。

5月には、千葉カレッジといいまして、千葉の発展と鉄道にスポットをあてながら、千葉の歴史を振り返っていくという10回の講義を予定しています。

これらの事業においては、市と協力しながら積極的に100周年記念を盛り上げていきたいと考えています。

【千葉市(熊谷市長)】

ありがとうございます。

今年実施できなかった分、来年に様々なイベントを復活させていく団体も多いと思われますが、その際にはぜひ記念事業の冠をつけていただきたいと思います。

それから100という数字は恐らく響きやすい。

100歳、100日、100にちなんだ、そういったことを相乗効果として意識しながらできるといいですね。

【千葉商工会議所(佐久間常務理事)】

先ほども紹介を受けたが、会員5160社と関係団体の皆さまにお配りしている会報の中で、100周年記念として市長のインタビューを掲載し、市長の心意気をお伝えいただきました。

まだまだ先行き不安な経済動向だが、国や県、市にご支援いただきながら企業は様々な努力をしています。

今後、少し形が変わるであろう社会に向けて、100周年の記念事業が企業の皆様を元気づけ、次は1000年、千の未来への活性化と繋がるよう、関係団体の皆様と一緒に進んで参りたいと考えています。

【千葉市(熊谷市長)】

ありがとうございました。

経済界にもぜひお力添えをいただきたいのでよろしくお願いいたします。

【(福)千葉市社会福祉協議会(竹川会長)】

市制100周年を迎えるに当たり、もう2か月半と迫ってきています。コロナの影響もあり、少し、市民の皆様の関心力が低いのかな、周知が足りないのかなと感じるところです。

そこで、本会では広報誌社協だよりを年4回発行しているが、その中で100周年を取り上げ、周知の方でもお役に立てたらと考えています。

全町内自治会に配布している広報誌によって、少しは市民の皆様の目に留まりやすくなるであろうと考えます。

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございます。

WEBも重要ではあるが、紙面で配るのもPRをするのに大切ですので、ぜひお力添えをよろしくお願いいたします。

【千葉市青少年育成委員会(小澤会長)】

青少年育成委員会は1年ごとに会長が代わるため、本年は私が出席させていただいています。

育成委員会の方でも、コロナの影響で会議ができない、学校に行くことができない、学校の中で協力して何かをやることができないため、100周年に関して小中学校でどのように取り組んでいるのかが分かりません。

子ども達を巻き込み、子ども達を通して家庭に100周年と知らせることが、WEBやどこかに掲示するよりも、現実的には早いのではないのでしょうか。

学校側のコロナ対策などは大変であるが、小中学校はこれから少し行事ができるようになるため、その冠をつけ、子ども達が参加できるようなものを考えてはいかがでしょうか。

例えば100周年のメッセージを作る、他にも何かを集めて作る、または標語のイベントをするなど、子ども達を巻き込み、「千葉市の100歳のお誕生日おめでとう。これから自分たちの時代だ。」とモチベーションを上げてほしいと思います。

今年はプレの期間で来年度は100周年そのものだが、1年後のどこかのタイミングで終わり方を考えてみてはいかがでしょうか。

始まったままダラダラと終わるのではなく、どこかで1つ「お誕生日おめでとう」といった、イベントがあった方がよいのではないかと考えます。

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございます。

やはり、子どもにどう参加をしてもらうかというのが非常に重要です。

その部分については教育委員会等とよく勉強しながら進めていきたいと思っています。

打ち上げるだけでなく、締めの部分もしっかりと意識をし、合わせて勉強していく必要があるかもしれません。

【千葉市町内自治会連絡協議会(大槻会長)】

青少年にも関係しているが、昔あそびということで緑区を中心に広げています。

子ども達にそのまちの過去の歴史をカルタ遊びで勉強し、それを遊びに結び付けるような形で考えています。

今回の100周年においても、歴史を含めた遊びをやってはどうかと考えていますが、コロナの関係で皆さんと会って話しをする機会がなく、やり方については検討中です。

資金については、自分たちで、防災・防犯関係でお祭りを含め、各企業にお願いし寄付金を募って行っています。

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございます。

【千葉市文化連盟(藤代会長)】

来年の2月下旬から、例年行われている市民芸術祭の開催が予定されています。

色々迷うところではあるが、コロナ対策をしっかりとし、何としても実施しようと考えており、その中で100周年の冠をつけての実施も予定しています。

機関誌においても、100周年を記念した記事の掲載を検討しています。

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございます。

文化連盟は裾野が広いのでぜひ、よろしくお願いいたします。

【(公社)千葉市観光協会(飯沼会長)】

千葉市観光協会は、幕張で毎年花火大会を開催し、市民を元気づけ、千葉市をPRしています。

今年はオリンピックが延期になったが、来年はぜひ100周年を記念して大きな花火を100発打ち上げたいと、現在検討しています。

コロナが収束していくことを願いながら、商工会議所さん、ベイエフエムさんと協力し、千葉市市制100周年の大火火大会にし、皆を景気づけていきたいところです。

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございます。そういった心意気が非常に重要ですね。

【日本放送協会千葉放送局(和泉副局長)】

会場にチラシを置いていただいておりますが、10月25日に100周年という冠をつけさせていただき、公開番組の収録を予定しています。

これまでも千葉県内で公開し、お客様に楽しんでいただくことをたくさん予定していたが、コロナの影響で残念ながらことごとくダメになっていました。

先日ようやく、館山でBS番組の収録再開をすることができたところです。

千葉市で予定している収録は、コロナ下においては2つ目となります。観客席の間隔をとる必要があるため人数に制限がありますが、少しずつ、たくさんのお客様に入っていただけるよう検討していきます。

また、NHK千葉が今の場所に引っ越して来年でちょうど10年、FMはちょうど50年の節目となります。宣伝はこれからになるが、来年は何か色々と展開していきたいと考えています。

千葉市さんと協力し、一緒に地域を盛り上げていきたいと考えます。

【千葉市（熊谷市長）】

ありがとうございます。ぜひ一緒にできることを進めてまいりたいですね。よろしくお願いいたします。

皆様、多様なご意見をありがとうございました。

以上をもちまして、本日の議事を全て終えることができました。円滑な議事運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。

協議会会員の皆様とともに、市民・企業・団体など千葉市に関わる全ての人々と市制100周年記念事業などに取り組んでまいりますので、引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【神崎総合政策局長】

ありがとうございました。

次回の協議会の予定は、先ほどの資料4でも触れられていました通り、来年令和3年5月頃の開催を予定しております。日時、場所などにつきましては、追ってご連絡いたします。

協議会の最後に、市制１００周年につきまして、引き続きお力添えをお願いいたします。
以上をもちまして、第２回 千葉市市制１００周年協議会を閉会とさせていただきます。
ありがとうございました。